

昭和びと秘密通信

第 5 号 / 2026 . 10 . 5

OGORI FESTIVAL SPECIAL

関係者・賛同者のみなさまへ

いつも「昭和びと秘密基地」を温かく見守ってください、ありがとうございます。
第5号をお届けします。

今号は、10月25日の小郡市民まつりのお知らせから。リクエストの中間発表、還暦維新チャンネルの新作2本もあわせてお届けします。どうぞ気楽にお付き合いください。

CONTENTS

- ① 10月25日、小郡市民まつりに「昭和」がやってきます
② 「昭和のうた ザ・ベスト100」いま、ここまで届いています
③ スポットライトの安東さん、還暦維新チャンネルに登場
＋ 昭和のことなら、AIあきやんに聞いてくれ
④ この指とまれ！／編集後記

① イベント

10月25日、小郡市民まつりに

「昭和」がやってきます

小郡市民まつり × 昭和100周年祭（福岡県小郡市・生涯学習センター セタ広場）

▲ 10月25日、小郡のステージに立つみなさん
（左上から THREAD514／KEN／LALA／ザ・ピンチーズ♡／なっつ・治）

福岡県小郡市で毎年秋に開かれる「小郡市民まつり」。今年のまつりに、昭和びと秘密基地がまるごとお邪魔します。会場は2か所。昼は館内のラウンジで、夕方は屋外のステージで。どちらも入場無料です。

小郡市民まつり

2026年10月25日（日）11:00～17:00 ※小雨決行

小郡市生涯学習センター セタ広場（小郡市大板井1180-1）

入場無料

昼はラウンジで ― 出張スポットライト（11:00～15:00）



▲ 天神の歌謡曲バー「スポットライト」。この空気が、そのまま小郡へ

福岡・天神の歌謡曲バー「スポットライト」が、小郡に出張します。会場は生涯学習センターのラウンジ。懐かしいアナログレコードがずらりと並び、好きな曲をリクエストしたり、おなじみのイントロあてクイズで楽しんだり。

お店に行ってみたいけれど夜はちょっと、という方にこそ。昼の、しかも入場無料のスポットライトです。

夕方は屋外ステージで ― 昭和歌謡ショー・盆ダンス・総踊り（15:00～）

セタ広場のステージに、冒頭の顔ぶれが並びます。

THREAD514	昭和歌謡を回すDJ
KEN・LALA	ダンサー（さらに追加出演も検討中）
ザ・ピンチーズ♡	中村美由紀・麦田陽子
昭和ジャックス	なっつ・治

まずは昭和歌謡ショー。続く盆ダンスでは、昭和歌謡に合わせてみんなで踊ります。そしてまつりのフィナーレは、炭坑節と小郡音頭の総踊りへ。振付は、見ればすぐ真似できる簡単なもの。手拍子だけでも、座ったままでもかまいません。踊れない人ほど、どうぞ。

会場へのアクセス

甘木鉄道「大板井駅」から徒歩約3分
西鉄天神大牟田線「小郡駅」から徒歩約15分
九州自動車道 筑後小郡ICから約10分
無料駐車場 270台

当日は館内に、小郡市が募集した昔なつかしい街並みや風景の写真も展示される予定です。歌と、写真と。ひと足早い「昭和の同窓会」に、ぜひお越しください。

② 中間発表

「昭和のうた ザ・ベスト100」

いま、ここまで届いています

リクエスト状況 中間発表（2026年9月29日時点）

「昭和のうた ザ・ベスト100」のリクエスト募集。おかげさまで、こんなところまで来ました。

いただいたリクエスト	842件
（公式LINE・フォーム・イベント会場などの合計）	
集まった曲の数	572曲
公式LINEのご登録	357人

いまリクエストが多いのは、こんな曲です（4位は4曲が同数）。

1	異邦人	久保田早紀
2	川の流れるように	美空ひばり
3	狼なんか怖くない	石野真子
4	勝手にしやがれ	沢田研二
4	いとしのエリー	サザンオールスターズ
4	木綿のハンカチーフ	太田裕美
4	ルビーの指環	寺尾聰

おもしろいのは、572曲の半分以上が「1票だけ」の曲だということ。でも、昭和の名曲は、まだまだたくさんあります。新しい世代に知られないまま、かつて熱心に聴いていた世代に忘れられたまま消え去らないよう、ぜひリクエストであなたの忘れぬ曲を教えてください。

受付は

2026年12月1日まで。

まだ届いていない一曲が、きっとあります。

③ YouTube

スポットライトの安東さん

（「昭和びと秘密基地」事務局メンバー）

還暦維新チャンネルに登場

YouTube「還暦維新」チャンネル 新作2本

天神の歌謡曲バー「スポットライト」の安東暢昭さんが、YouTube「還暦維新」チャンネルにゲスト出演。北村編集長・木村さんとの語らいが、2本の動画になりました。

その1

昭和びと秘密基地の現在地

秘密基地のはじまりから、「昭和のうた ザ・ベスト100」、そして10月25日の小郡市民まつりまで。最初のイベントを前に、北村編集長の背中を押した安東さんのひと言も明かされます。

▶ [動画を見る（YouTube）](#)

「1回目集まった人たちが、

絶対に火種になる」

― 安東さん（その1より）

その2

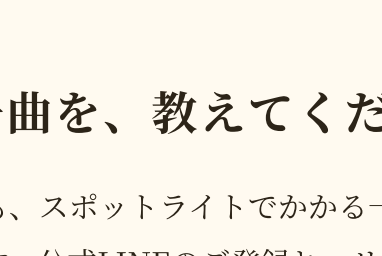
歌謡曲BAR「スポットライト」が教えてくれる、音楽と人生の不思議

カラオケは置かず、アナログレコードで原曲を聴く店。その原点には、32歳のときに亡くした中学・高校時代の親友の存在がありました。彼の最後の心の拠りどころは、安東さんがダビングしたカセットテープを聴きながらの昔話だった――。詳しくは、ぜひ動画で。

▶ [安東さんの話を聴く（YouTube）](#)

もうひとつ、お知らせ

昭和のことなら、AIあきやんに聞いてくれ



北村プロデューサーが、AIになりました。「昭和なんでも博士 AIあきやん」。昭和の懐かしいお菓子、流行った曲、テレビ番組……本人の口調そのままで、昭和の話に付き合ってくれます。

ChatGPTのアカウントがあれば無料プランでも使えます（利用回数に上限あり）。公式サイトのパナーからどうぞ。

▶ <https://showabito.com/>

④ この指とまれ！

あなたの大切な一曲を、教えてください！

小郡のステージで流れる曲も、スポットライトでかかる一曲も、もとはどなたかのリクエストから始まっています。公式LINEのご登録と、リクエストをお願いします。リクエストは、何回でもかまいません。

STEP 1

「昭和100周年祭」公式LINE登録

「昭和びと秘密基地」の最新情報をお届け！

▶ [公式LINEに登録する](#)

STEP 2

「昭和のうた ザ・ベスト100」リクエスト

ニックネームでOK。曲名と、出来ればエピソードも
（締切 2026年12月1日）▶ [リクエストする](#)

編集後記

小郡の準備を進めながら思うのは、昭和歌謡は「聴くもの」であると同時に「集まる口実」なのだな、ということです。ステージの前で踊る人も、館内でレコードを選ぶ人も、目当ては歌そのものより、そこにいる誰かなのかもしれない。10月25日、セタ広場でお会いしましょう。